

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 0301

科目概要記入欄

1. 開設大学名	近畿大学工学部		科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	建築仕上材料			クラス名	
	副題				配当年次	2年
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	31	名称	工学（機械、電気通信、土木、建築など）	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	松本慎也					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	29年 4月13日（木）～ 29年 7月27日（木） 木曜日 9:00～10:30					
個別開講日	1回目 4/13	2回目 4/20	3回目 4/27	4回目 5/11	5回目 5/18	6回目 5/25
	7回目 6/1	8回目 6/8	9回目 6/15	10回目 6/22	11回目 6/29	12回目 7/6
	13回目 7/13	14回目 7/20	15回目 7/27	16回目 /	試験日 8/3（予定）	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ② 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	人 （ 人）		9. 定員超過時の 選考方法			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>現代の建築物は使用された材料によって、またどのように施工されたかによってその良し悪しが決定される。材料を選択する上で材料に対する基本的理解を深め施工に共通する原理や物性の基礎を理解することは極めて重要である。ここでは防水性や断熱性、防火性、吸音性など性能や機能の特徴とする機能性材料を物理・化学的立場から述べ、基本的な仕上材料については構法と関連づけて述べる。それによって材料選択の創造的・開発的能力を培うことができる。</p> <p>〔授業計画〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業デザインの説明と鉄鋼と建築 2. 鉄鋼の製法と組織 3. 鉄鋼の一般的性質 4. 鋼材の種類 5. 材料性能に及ぼす水分の影響 6. 防水材料と防水機構 7. 湿式仕上材料 8. まとめと到達度確認演習 9. 材料の熱的性質 10. 断熱材料 11. 防火材料 12. 音響材料 13. 遮音性能 14. ガラス材料 15. タイル工事 <p>【試験期間】 定期試験</p>					
11. 試験・評価方法	到達度確認演習 50%, 定期試験 50%					
12. 別途負担費用						
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	